

パートナー

# 廣瀬 崇史

Takashi Hirose

第一東京弁護士会所属（2007年登録 60期）
カリフォルニア州弁護士（2015年登録）
拠点
東京事務所

## 主な取扱分野

### コーポレート・M&A

一般企業法務 / 会社訴訟・商事非訟・株主代表訴訟 / M&A・企業再編・事業提携 / コーポレートガバナンス・株主総会 / ベンチャー支援

### 危機管理・コンプライアンス

企業不祥事対応 / 製造物責任法（PL法） / グローバルコンプライアンス（海外子会社コンプライアンス）

### 知的財産

知財取引（特許・商標・意匠・著作権・ノウハウ） / 不正競争 / ライセンス・フランチャイズ / 知財争訟

### 紛争解決

会社訴訟・商事非訟・株主代表訴訟 / 知財争訟 / 製造物責任訴訟（PL法） / 国際的紛争解決 / 国際仲裁

### ファイナンス・保険

保険

### 国際法務

国際契約 / 国際的紛争解決 / 国際仲裁 / 北米

### ライフサイエンス・薬事・医療

医薬品・医療機器のライセンス・研究開発 / 産学連携 / 紛争解決 / 医薬部外品・化粧品・美容

## 略歴

廣瀬崇史は、大江橋法律事務所の、知的財産プラクティスグループのパートナーです。
ライセンス契約、共同開発契約等の知的財産関連の契約、産学連携関係の契約、AI・IT・システム関連の開発契約、データ取引契約等についてのドラフトやアドバイスを行っています。知財関係の紛争・訴訟（例えば、医薬品、機械エンジニアリング、消費者向け製品等の分野）も扱っています。
また、組織再編・M&A、売買取引、業務委託を含む多様なビジネス関連の契約、国際取引契約を取り扱っています。
加えて、スタートアップ企業のサポート、コーポレート法務へのアドバイスを扱っています。
さらに、コンプライアンス、不正調査、多くの複雑訴訟、例えば、社会的な耳目を集める製造物責任訴訟、会社法関係訴訟等も扱っています。
また、東京外国語大学で、ビジネス法（特許法、著作権法部分担当）に関する非常勤講師も務めています。
2024年版及び2025年版IAM Patent 1000で高い評価を得ました（Highly Recommended - Individuals : transactions）。
2025年版及び2026年版Best Lawyers in JapanのLitigation部門に選出されました。

## 主な経歴

2006年

東京大学教養学部総合社会科学科卒業

2012年～2013年
三井住友銀行企業調査部勤務

2014年
Harvard Law School 卒業（LL.M.）

2014年～2015年
Paul, Weiss, Rifkind, Wharton & Garrison LLP（NewYork Office）勤務

## 主な役職・公職等

2016年～
東京外国語大学非常勤講師（ビジネス法）

2019年10月～
AIPPI/Commercialization of IP StandingStanding Committee（国際知的財産保護協会/"Commercialization of IP"常任委員会）

2021年11月～2024年
AIPPI/Commercialization of IP Standing Committee Vice Chairman（国際知的財産保護協会/"Commercialization of IP"常任委員会Vice Chairman）

2022年～
AIPPI（サンフランシスコ国際総会2022）議題（著作権）検討委員

## 執筆情報

| | |
|---|---|
| 2024.09.15 | 医薬品ライセンス契約におけるリスク回避 |
| 2024.03.25 | 【連載】海外進出する企業のための法務（第12回）日本との比較を踏まえた米国特許訴訟の特徴・留意点 |
| 2024.01.12 | 生成AIの業務利用（Part Ⅱ）～生成AIの利用に関する社内ルールの策定～ |
| 2023.07.28 | テーマ別　ヘルスケア事業の法律実務 |
| 2023.05.20 | Japan M&A - Key Intellectual Property Issues in M&A Transactions - |
| 2022.12.16 | JAPAN: An Introduction to Intellectual Property: Bengoshi |
| 2022.08.09 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第7回 取引基本契約のレビュー 知的財産権と再委託に関連する条項のポイント |
| 2022.07.15 | 海外 AI ベンチャー企業との共同研究に関する契約上の留意点 |
| 2022.07.15 | The Intellectual Property and Antitrust Review 7th edition Japan Part |
| 2022.07.06 | サイバー攻撃で情報流出！　企業の法的責任は？ |
| 2022.05.18 | Japan M&A - Key Intellectual Property Issues in M&A Transactions - |
| 2022.04.27 | A comparison of trademark frameworks: Japan |
| 2022.04.01 | 野村HD・野村証券対日本IBM高裁判決にみるシステム開発の実務的ポイント |
| 2022.02.04 | VEGASとの商標について商標法3条1項3号の該当性が争われた事例（知的財産に関するNewsletter 2022年2月号） |
| 2022.01.17 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第6回 取引基本契約のレビュー 製造物責任条項のポイント |
| 2021.12.14 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第5回 取引基本契約のレビュー 所有権の移転、危険負担条項のポイント |
| 2021.11.05 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第4回 取引基本契約のレビュー 検査・契約不適合責任条項のポイント |
| 2021.09.29 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第3回 取引基本契約のレビュー 納品・受領遅滞条項のポイント |
| 2021.09.10 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第2回 取引基本契約のレビュー |

| | |
|---|---|
| | 目的・適用範囲・個別契約の成立の各条項のポイント |
| 2021.08.26 | 【連載】法務初心者のための契約書作成・レビューのポイント　第1回 売買取引基本契約（1）-<br>締結の意義、取引過程ごとの代表的な契約条項 |
| 2021.08.05 | 従来技術の課題の内容等を考慮し充足論の判断を変更すること等により一審の認容部分を取り消した事例（知的財産に関するNewsletter 2021年8月号） |
| 2021.07 | The Intellectual Property and Antitrust Review 6th edition Japan Part |
| 2021.05.07 | 進歩性における一致点の判断が特許庁裁判所間で分かれた事例（知的財産に関するNewsletter 2021年5月号） |
| 2021.05 | Japan M&A - Key Intellectual Property Issues in M&A Transactions - |
| 2021.03.05 | 第二新卒の就職活動等に関する役務に係る商標の類否等が争われた事例（知的財産に関するNewsletter 2021年3月号） |
| 2021.01.26 | 知的財産に関するNewsletter（ダイジェスト版）2021年冬号 判例の解説ポイント |
| 2021.01.07 | 法務のためのブックガイド2021「社会環境の変化に応じた実務感覚のアップデート」（Business Law Journal 2021年2月号） |
| 2020.08.18 | 共同研究開発の進め方、契約のポイント |
| 2020.07 | The Intellectual Property and Antitrust Review 5th edition Japan Part |
| 2019.08 | 新しい民法と保険実務 |
| 2018.10.19 | 粉飾決算により有価証券報告書の重要な事項に虚偽記載が生じた場合の企業責任の概要 |
| 2018.09.11 | 特許ライセンス契約の条項解説～改正民法も踏まえて～ |
| 2016.12 | TPP Web解説「2.4<br>内国民待遇及び物品の市場アクセス（農業）」（独立行政法人経済産業研究所）（共著） |
| 2016.09.30 | Revisions to Employee Invention Provisions under the Patent Act |

## セミナー情報

| | |
|---|---|
| 2026.09.30 | 【オンラインセミナー】ライフサイエンスプラクティス<br>連続セミナー第4回：プログラム（アプリ）の医療機器該当性判断の基礎 |
| 2025.12.12 | 【オンラインセミナー】トラブル事例や裁判例からみる取引基本契約の重要条項の審査、修正のコツ<br>～契約不適合責任や損害賠償責任に関する具体例・法令・取引実態等を踏まえた契約作成、社内対応～ |
| 2025.10.29 | 【オンラインセミナー】医薬品ライセンス契約における効果的ドラフティングの基礎と交渉上の重要論点（医薬品開発の実態・規制・知財を踏まえた契約実務のポイント） |
| 2025.09.17 | 【オンラインセミナー】医薬品ライセンスを想定した<br>開発早期段階での事業性評価と契約におけるリスク回避策 |
| 2024.04.24～2024.07.27 | 【オンラインセミナー：録画配信】海外進出する企業のための法務<br>第11回：日本の特許侵害訴訟との比較を踏まえた米国の特許侵害訴訟の特徴・留意点 |
| 2024.04.24 | 【オンラインセミナー】海外進出する企業のための法務<br>第11回：日本の特許侵害訴訟との比較を踏まえた米国の特許侵害訴訟の特徴・留意点 |
| 2024.03.26 | 【オンラインセミナー】企業法務の重要裁判例シリーズ<br>契約分野の近年の重要裁判例（契約解釈と紛争解決） |
| 2023.05.23 | 【オンラインセミナー】医薬品ライセンス契約における 重要条項のドラフティングと留意点<br>～ライセンサーとライセンシーの主張と落し処の例も～ |
| 2022.06.22 | 【オンラインセミナー】医薬品ライセンス契約における<br>効果的ドラフティングの基礎と交渉上の重要論点 |
| 2021.12.20～2022.02.11 | 【オンラインセミナー：録画配信】ライフサイエンスプラクティス |

セミナー第４回：ライフサイエンス分野におけるライセンス契約の基本的留意点

| | |
|---|---|
| 2021.12.16 | 【オンラインセミナー】ライフサイエンスプラクティス<br>セミナー第４回：ライフサイエンス分野におけるライセンス契約の基本的留意点 |
| 2021.10.11～2021.11.12 | 【オンラインセミナー：録画配信】ライフサイエンスプラクティス<br>セミナー第３回：ライフサイエンス分野における共同研究開発契約のポイント |
| 2021.08.27 | 【オンラインセミナー】実務に効く知財裁判例アップデート |
| 2021.07.27 | 終了＼企業法務ビギナー向け／60分でつかむ契約実務の「型」 -<br>取引基本契約書の実務ポイントも踏まえて - |
| 2021.07.27～2021.09.03 | 【オンラインセミナー：録画配信】ライフサイエンスプラクティス<br>セミナー第２回：医薬品等の回収に関する実務 |
| 2021.07.09 | 【オンラインセミナー】ライフサイエンスプラクティス セミナー第２回：医薬品等の回収に関する実務 |
| 2021.04.16 | 【オンラインセミナー】ライフサイエンスプラクティス<br>セミナー第１回：最近のPMDA相談・承認からみえる再生医療等製品にかかる制度運用と傾向 |
| 2020.02.19 | 【大阪】危機管理・コンプライアンスセミナー第6回：今さら聞けない粉飾決算における上場企業の法的責任及び第三者委員会の運営 |
| 2020.02.14 | 【東京】危機管理・コンプライアンスセミナー第6回：今さら聞けない粉飾決算における上場企業の法的責任及び第三者委員会の運営 |
| 2019.11.28 | 最新事情を踏まえたビジネス法務の重要論点⑩ 知的財産の活用（ライセンス） |
| 2019.11.08 | NYSBA International Section - Global Conference 2019 - Panel 11 Cross-Border Protection of Design |
| 2019.08.01 | 【東京】仲裁条項ドラフティングの留意点 |
| 2019.06.18 | 改正民法施行前に確認するＩＴビジネス契約の重要ポイント～システム開発契約、ライセンス契約等の実務を中心に～ |
| 2019.04.12 | 【東京】JCAA仲裁規則の改正を踏まえた仲裁規則の選択とドラフティング |
| 2018.07.25 | INCA（国際企業法務協会）知財研究会 「不競法及び著作権法による商品・店舗デザインの保護」 |
| 2018.02.27 | 日本・米国・中国の均等論の近年の動向について |
| 2017.07.25 | 日本、米国、中国における特許権の消尽 |
| 2017.05.26 | 【2回シリーズセミナー】第2回　中国、日本、米国における特許訴訟の戦略的対応 |
| 2017.02.06 | 国際ライセンス契約の戦略的実務－中国ライセンスの課題とその解決策－ |

## 使用言語

日本語・英語